

国土交通大臣賞

受賞者名

- 阪急バス株式会社
- 株式会社 阪急阪神エムテック
- 株式会社 阪急阪神ホテルズ
- 株式会社 いいなダイニング

所在地

大阪府豊中市、大阪府茨木市、大阪府大阪市

受賞テーマ

使用済み食用油を利用したバイオディーゼル燃料100%バスの運行

従業員食堂等から排出される使用済み食用油の有効利用、及び軽油の燃焼によって排出されるCO₂の抑制を目的として、2008年12月から近畿の民間バス事業者として初めて、使用済み食用油を利用したバイオディーゼル燃料100%バスを運行している。

使用済み食用油は、阪急バス本社及び営業所の従業員食堂の他、グループ会社の阪急阪神第一ホテルグループの一部ホテルや惣菜店舗、工場等から排出したものを回収・利用している。年間の回収量は約35,000ℓで、この内18,000ℓをバス燃料として利用したことにより、年間約47トンのCO₂が削減されることになる。

バイオディーゼル燃料バスの運行に当たっては、安全運行の基本となる整備について、過去の社会実験等の経験からバイオディーゼル燃料に精通している子会社整備会社に委託し、阪急電鉄や阪急阪神ホールディングスの情報発信力を利用した啓発活動、情報の提供を行う等、グループ一体となった取り組みを行った。

また、バイオディーゼル燃料バス車両を運行しない土休日を利用して、地域の環境学習、環境イベントに参加することにより、地域児童等を対象にリサイクルの推進、環境活動の啓発を行っている。



実物のバイオディーゼル燃料バスを使った環境学習